

# ともに都市木造の可能性を追求する

## NPO法人化記念セミナー

### ティンバライズ



メンバーが勢ぞろいして、それぞれの想いを語った

NPO法人チーム ティンバライズ（腰原幹雄理事長）は7月29日、東京・新木場タワーで東日本大震災チャリティイベントと法人化を記念して「ともに都市木造の可能性を追求する」をテーマにしたセミナーを開催、2500人を超える参加者が集まった。

ティンバライズは、2001年に高層木造研究会として木造建築や農学系の研究者などが集まり、木造多層階建築物の実現に向けた研究を行い、09年に正式な団体として再スタートした。

腰原理事長は、都市木造を推進する意義をCO<sub>2</sub>固定などの観点から説明した。大規模木造の場合は大断面集成材を主に使い、特注対応によりコスト高になる傾向があるが、住宅用の規格部材を使うとコスト削減できるため、用途に応じたプロトタイプ提案を行っていくことなどを説明した。

## 吉野材デザインコンペ発表会

### 「割の鉛筆」が最優秀賞

奈良県

奈良県はさきごろ、東京・虎ノ門で、吉野材の良さを再発信することを目的とした、「吉野材」を使った「暮のしの道具」デザインコンペの最終審査から作品を募集し、全審査委員長である日経BP社・日経デザイン

審査委員長である日経BP社・日経デザインは、吉野を発祥とする「割の鉛筆」として、端材を有効活用する目的で、

41億5900万円前期比3.0%減、営業利益6500万円と同2.5%増、経常利益

「暮のしの道具」デザインコンペの最終審査から作品を募集し、全審査委員長である日経BP社・日経デザインは、吉野を発祥とする「割の鉛筆」として、端材を有効活用する目的で、

審査側は、吉野材の特徴を生かし、オリジナリティーを持ち、現代生活に適合し、奈良の文化や精神性を備え、ユーザビリティ・環境貢献度の高いものという5つの評価項目を設定し、評価した。

その結果、売上高は41億5900万円前期比3.0%減、営業利益6500万円と同2.5%増、経常利益

「暮のしの道具」デザインコンペの最終審査から作品を募集し、全審査委員長である日経BP社・日経デザインは、吉野を発祥とする「割の鉛筆」として、端材を有効活用する目的で、

審査側は、吉野材の特徴を生かし、オリジナリティーを持ち、現代生活に適合し、奈良の文化や精神性を備え、ユーザビリティ・環境貢献度の高いものという5つの評価項目を設定し、評価した。

その結果、売上高は41億5900万円前期比3.0%減、営業利益6500万円と同2.5%増、経常利益

「暮のしの道具」デザインコンペの最終審査から作品を募集し、全審査委員長である日経BP社・日経デザインは、吉野を発祥とする「割の鉛筆」として、端材を有効活用する目的で、

震災で15億6200万円の  
特損を計上

山 大

製材工場ウツド・ミルで生産した人工乾燥材を、自社のプレカットで加工する

東日本大震災以後は、事業を通じて地域の社会の復旧・復興に貢献できるような被災工場の早期操業に全力を挙げて取り組んでおり、一部で操業を再開している。

## 決算

当期は、製材工場ウツド・ミルで生産した人工乾燥材を、自社のプレカットで加工する

東日本大震災以後は、事業を通じて地域の社会の復旧・復興に貢献できるような被災工場の早期操業に全力を挙げて取り組んでおり、一部で操業を再開している。

	11年3月期	来期予想
売上高	4,159(97.0)	4,170(100.2)
経常利益	96(107.7)	67(71.3)
当期純利益	▲1,446(→)	260(→)

単位:100万円、( )は前期比%、▲は損失

3大森林認証制度セミナー開催

ガス機器検査協会

一般財団法人日本ガス機器検査協会

ス機器検査協会(JIA)

環境ソリユーションセンターは26日、東京都立産業貿易センター(港区)でSGE1(港区)でSGE1、PEFC、FSC

木を愛し信用を商う店

吉野材 | 各種集成材

米ひば | スプルー

株式会社 森芳商店

東京都江東区新木場3-9-6

TEL 03 (3521) 2822(代)

FAX 03 (3521) 2875

本社夜間休日用(3642) 2837

募集

スタッフを募集

効果を表すもの

子メールお1人1

調、必ず「専門紙

こと。語句がない

、電話、本新聞紙

版権は当協会の所

フェスティバルに

には、当社より記

のは有効)

業ビル)

当社

外に利用いたしません。

すのでご了承下さい。

もご参照下さい。